



دارینینا  
→



藤の意をふれ  
夕露大將

あはれに  
かたじけなく  
あはれに  
あはれに  
あはれに  
あはれに  
あはれに  
あはれに  
あはれに  
あはれに



あふむくあふむく  
あふむくあふむく  
あふむくあふむく  
あふむくあふむく

あふむくあふむく

あふむくあふむく

あふむく

あふむくあふむく  
あふむくあふむく  
あふむくあふむく  
あふむくあふむく

新古今和歌集の序

新古今和歌集の序  
一、昔の歌は、  
二、今もまた、  
三、心を通じ、  
四、情を結ぶ、  
五、世を渡る、  
六、人を動かす、  
七、心を癒す、  
八、世を明るく、  
九、人を笑顔に、  
十、心を豊かに

新古今和歌集の序  
一、昔の歌は、  
二、今もまた、  
三、心を通じ、  
四、情を結ぶ、  
五、世を渡る、  
六、人を動かす、  
七、心を癒す、  
八、世を明るく、  
九、人を笑顔に、  
十、心を豊かに

四名の入道

新古今和歌集の序  
一、昔の歌は、  
二、今もまた、  
三、心を通じ、  
四、情を結ぶ、  
五、世を渡る、  
六、人を動かす、  
七、心を癒す、  
八、世を明るく、  
九、人を笑顔に、  
十、心を豊かに

たのぶに同くはるるは  
のふとくはるるは  
いふとくはるるは  
あやとくはるるは  
なるとくはるるは  
わるとくはるるは  
らるとくはるるは  
たるとくはるるは

こつとくはるるは  
いふとくはるるは  
あやとくはるるは  
なるとくはるるは  
わるとくはるるは  
らるとくはるるは  
たるとくはるるは





はるのころはさかすか  
あつたのころはさかすか  
あつたのころはさかすか  
あつたのころはさかすか  
あつたのころはさかすか  
あつたのころはさかすか  
あつたのころはさかすか  
あつたのころはさかすか  
あつたのころはさかすか  
あつたのころはさかすか

あつたのころはさかすか  
あつたのころはさかすか  
あつたのころはさかすか  
あつたのころはさかすか  
あつたのころはさかすか  
あつたのころはさかすか  
あつたのころはさかすか  
あつたのころはさかすか  
あつたのころはさかすか  
あつたのころはさかすか





















Handwritten cursive script on the right page, consisting of several lines of text.

Handwritten characters at the top of the right page, possibly a signature or date.

Small handwritten characters at the bottom of the right page.

Handwritten characters at the top of the left page, possibly a signature or date.

Main body of handwritten cursive script on the left page, consisting of several lines of text.

Handwritten characters at the top of the left page, possibly a signature or date.

Bottom section of handwritten cursive script on the left page, appearing as a separate line or paragraph.

花人歌

花名きく  
いふは  
おもしろ  
うた  
流し  
ふは  
花

花人歌の  
草

花名きく  
いふは  
おもしろ  
うた  
流し  
ふは  
花



Handwritten cursive text on the right side of the page.

Handwritten text, possibly a signature or name, located below the main block of text.

Main body of handwritten cursive text on the left side of the page.

Main body of handwritten cursive text on the right side of the page.

Handwritten text, possibly a signature or name, located below the main block of text.

Main body of handwritten cursive text on the left side of the page.

おのゝとてはなほあまのこころ  
あはれをいふはなほあまのこころ  
あはれをいふはなほあまのこころ  
あはれをいふはなほあまのこころ  
あはれをいふはなほあまのこころ

おのゝとてはなほあまのこころ  
あはれをいふはなほあまのこころ  
あはれをいふはなほあまのこころ  
あはれをいふはなほあまのこころ  
あはれをいふはなほあまのこころ















Handwritten text in a cursive script, likely a form of Arabic or Persian calligraphy, written on a dark background. The text is arranged in approximately 10 vertical columns, reading from right to left. The script is highly stylized and fluid.

Handwritten text in a cursive script, likely a form of Arabic or Persian calligraphy, written on a dark background. The text is arranged in approximately 10 vertical columns, reading from right to left. The script is highly stylized and fluid.

まゝにわらふてはなほ  
しほふてはなほ

ま

まゝにわらふてはなほ  
しほふてはなほ  
いそぎに物も  
乃ちたも

下七

たのまはなほ  
しほふてはなほ  
いそぎに物も

おほらう  
いそぎに物も  
たのまはなほ  
しほふてはなほ

Handwritten text in cursive script on a black background, arranged in vertical columns. The text is written in white ink and appears to be a continuous passage of prose or poetry.

Handwritten text in cursive script on a black background, arranged in vertical columns. The text is written in white ink and appears to be a continuous passage of prose or poetry.

Handwritten musical notation on a black background, consisting of several lines of rhythmic patterns and notes.

下九

Handwritten musical notation on a black background, consisting of several lines of rhythmic patterns and notes.





いふことには、さういふことには、

たがひもなく

いふことには、さういふことには、  
たがひもなく、さういふことには、  
さういふことには、さういふことには、  
さういふことには、さういふことには、

うき

いふことには、さういふことには、

さういふことには、さういふことには、

いふことには、さういふことには、

いふことには、さういふことには、

Handwritten text in a cursive script, likely a form of shorthand or a specific dialect, written on a dark background. The text is arranged in approximately 12 horizontal lines, starting from the top right and moving towards the bottom left. The characters are highly stylized and interconnected.

Handwritten text in a cursive script, similar to the left page, written on a dark background. The text is arranged in approximately 12 horizontal lines, starting from the top right and moving towards the bottom left. The characters are highly stylized and interconnected.

かゝるまゝにまゝにたゞしにすべし  
かゝるまゝにまゝにすべし

かゝるまゝのまゝ  
はるかに

かゝるまゝにまゝにすべし  
かゝるまゝにまゝにすべし  
かゝるまゝにまゝにすべし  
かゝるまゝにまゝにすべし

かゝるまゝにまゝにすべし  
かゝるまゝにまゝにすべし  
かゝるまゝにまゝにすべし  
かゝるまゝにまゝにすべし

かゝるまゝにまゝにすべし  
かゝるまゝにまゝにすべし  
かゝるまゝにまゝにすべし  
かゝるまゝにまゝにすべし



清一のまじりし東也たの  
まじりし世也まじりし  
まじりしまじりしまじりし  
まじりしまじりしまじりし  
まじりしまじりしまじりし  
まじりしまじりしまじりし  
まじりしまじりしまじりし  
まじりしまじりしまじりし

まじりしまじりしまじりし  
まじりしまじりしまじりし  
まじりしまじりしまじりし  
まじりしまじりしまじりし

まじりし  
まじりし

まじりしまじりしまじりし  
まじりしまじりしまじりし  
まじりしまじりしまじりし  
まじりしまじりしまじりし





るるるるるるるるるる  
流るるるるるるるるるる  
るるるるるるるるるる  
るるるるるるるるるる  
るるるるるるるるるる

ゆき

入るのほろりたるるるるる  
るるるるるるるるるる  
しるるるるるるるるるる  
るるるるるるるるるる  
るるるるるるるるるる  
るるるるるるるるるる





Handwritten text in cursive script on the right page, consisting of several lines of text.

Small handwritten characters or a mark located between the main lines of text on the right page.

Handwritten text in cursive script on the left page, consisting of several lines of text.

Small handwritten characters or a mark located at the bottom of the text on the left page.

かきつるまじりて 法にあら  
むるにあらむるにあらむるに  
あらむるにあらむるにあらむるに  
あらむるにあらむるにあらむるに  
あらむるにあらむるにあらむるに  
あらむるにあらむるにあらむるに

かきつるまじりて 法にあら  
むるにあらむるにあらむるに  
あらむるにあらむるにあらむるに  
あらむるにあらむるにあらむるに

かきつるまじりて 法にあら  
むるにあらむるにあらむるに  
あらむるにあらむるにあらむるに  
あらむるにあらむるにあらむるに

日本記竟宴歌

橘千蔭大人書

近刻

全二冊

橘千蔭先生書中追々出板付目録後日及披露板

剖刷氏

岡本松魚

案

江川美啓

案

寛政四載壬子九月上櫻

京都柳馬場

須原屋平左衛門

書林

大坂心齋橋北久太郎町

河内屋喜兵衛

名古屋本町壹町目

風月堂孫助

江都本石町十軒店

西村宗七板

